

当報告の内容は著者の著作物です。

**フィールド言語学ワークショップ勉強会（第3回）**  
**「スプレッドシートを使った語彙表の作成と CSV ファイル」**

**開催日時**：平成 23 年 5 月 13 日（金曜日）午後 4 時 00 分～午後 5 時 30 分

**開催場所**：AA 研 3 階 マルチメディア会議室（304 室）

**講師**：澤田英夫（AA 研所員），長崎郁（AA 研特任研究員）

**概要**：

本勉強会は、当初平成 22 年度 3 月 25 日に開催する予定だったが、東日本大震災のため延期され、平成 23 年 5 月 13 日におこなわれたものである。トピックとしてとりあげたのは、スプレッドシートを使った語彙表の作成と CSV ファイルである。勉強会では、スプレッドシート（表計算ソフトなどで用いられる行と列からなる表）上で語彙表を作成し、それを CSV（Comma-Separated Values）または TSV（Tab-Separated Values）と呼ばれるファイル形式にエクスポートする方法と、CSV/TSV ファイルを他形式のファイルに変換する方法、さらに、スプレッドシート上でのデータの並べ替え、スプレッドシートを使った語彙表以外の言語データのまとめ方、といった点について実践で学んだ。参加者は 4 名であった。

**参加者からの感想**：

本勉強会の開催後、参加者から次のような感想が寄せられた。

- CSV ファイルの存在を知ったこと、ウェブサイトなどから採った言語資料をこのような形式で整理することができるということが収穫だった。
- オープンオフィスというソフトウェアの存在を知ったことが有意義だった。また、勉強会後の懇親会でいろいろな話が聞けたことがよかった。
- これまではテキストファイルと表計算ソフトというものを、完全に別個のものとして捉えていた。今回 CSV ファイルのことを学び、両者の関係と、それぞれの長所短所をはじめて理解できた。（UTF-8 でファイルを保存する際の）「BOM 付き・BOM 無し」の意味を知ることができた。

報告書作成：長崎郁（AA 研特任研究員）